



TITLE:

編集後記 (泌尿器科紀要 第12巻第
10号)

AUTHOR(S):

CITATION:

編集後記 (泌尿器科紀要 第12巻第10号). 泌尿器科紀要 1966, 12(10):
1156-1156

ISSUE DATE:

1966-10

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/113028>

RIGHT:

編集後記

今年度ノ泌尿器科学会総会ハ私ガ運営シタガ 独断的ナ面モアッタト思ウノデ 諸家ノ批判ヲ 聴キ 反省セネバナラスト思ウ。私ノ耳ニ届イテイナイ意見モ多クアル筈デアルガ ソレハ後日ニ待ツトシテ ココニハ既ニ印象記ヲ発表シテ頂イタ3氏ニ オ礼ヲ申スト共ニ ソノ大要ヲ引用サンテモラウ事ニスル。演説内容ニ関スル事ニハ触レズニ 学会運営ニ関スル点ノミニ限定スル。

日本医事新報ニ志田教授ガ述ベテイラレル。今総会ノ特徴ハ 特別講演 シンポジウム等ガ大部分ヲ占メ 一般講演ハ208 題中72題ノミガ口頭発表サレタコトニアル 特別ナ発表ハ現在泌尿器科領域デ問題トナッテイル殆ド全テノ テーマヲ取りアゲテオリ 従ッテ3日間トイウ会期ニモ拘ラズ充分討議ガツクサレタトハイエナイガ 新機軸ヲ打ち出シタ有意義ナ学会デアッタト

臨床皮泌誌ニ佐藤教授ガ書イテイラレル。特別プログラムニ充実シタ内容ガ盛ラレテイタノデ 一般演題口演数ガ限定サレタノ止ムヲ得ナイデアロウ 総合研究班ノ各員ノ報告ガ総会席上デ行ワレタノハ種々ノ意味デ有益デアッタ コロキウム ガ特別ノ試ミトシテ行ワレタノハ臨床医ニトッテ収獲デアッタ 唯 4題ガ同時ニ行ワレタノハ惜シカッタト

皮と泌誌ニ坂本講師ガ記シテイラレル。会費ヲ前モッテ納メルノハ良イ 看板ヤ垂幕ガナイノハ清々シイ 小サクテ見ユニクイ揭示ガアッタ(私ノ註 コレニハ係員ノ思イチガイガアリマシタ) 総会懇親会ノ廃止ハヨカッタ 唯 昼食懇親会モイツモナガラノ食堂風景デアッタ(私ノ註 コレハ私モ同感デアリマス 如何ニスルカガ難シイデシタ) Colloquim ハ自由ニ発言出来ル雰囲気デヨカッタ 外人学者ノ講演デハ言葉ノ障壁ライカントモシガタイ ロビーニ 湯茶ガナカッタ(私ノ註 コレハ全ク陳謝シマス) 一般講演ヲ多ク口演シテホシイ ソレニハ多会場制ヲトルノガヨイ(私ノ註 コレハドノ学会デモ頭ヲ悩マス点ト思イマス) スライド ヲ10枚ニ制限シタノハ 要点ヲ判リヤスクシテヨカッタト。

以上3氏ハ コノ他ニ演説ノ内容ニツイテ詳細ナ紹介ヲ行ナッテイラレル。運営ニ関シテモモット詳シク述ベテイラレ イズレモ深い理解ト好意ヲ頂イタ。今後ノ学会モ会長ノ意向ヲ鮮明ニ打ち出サレル事ヲ望ム(昭和41年10月)

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,500円を前納する。1冊料金 150円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は会員に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名: 誌名、巻数: 頁数、年次。
例。1) 中野: 泌尿紀要, 1: 110, 昭30. 2) Lazarus, J. A.: J. Urol., 45: 527, 1941.
5. 欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を附け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料の著者負担は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込みこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。